



B病棟 助産師
谷口 光

産後の病室紹介

見え隠れする春の兆しに心が躍る今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。今回は産後の病室について説明させていただきます。

本館・令和館について

産後の病室は令和館5～9階にあり、全室個室となっています。病室に入るとまずリビングがあります。リビングには大きめのソファやテレビ、ミニキッチンのある広いカウンター、ポット、暖炉仕様の設備があります。奥へ進むと寝室があり、寝室には赤ちゃんと一緒に休んでもいいようにセミダブルの広いベッドが用意されています。バス、トイレは別で、パウダールームにはドライヤーも完備されています。リビングと寝室の間はスライドドアで仕切れることもでき、面会の方がいるときでも扉を閉めて授乳することも可能です。プライベートが守られたお部屋で、出産の疲れを癒やしながらか赤ちゃんとの時間をゆっくり過ごせます。

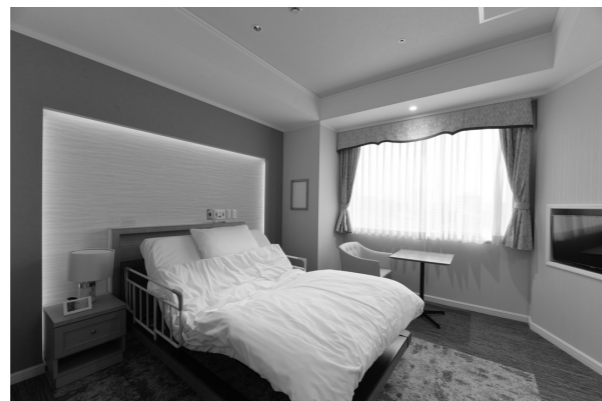
<令和館の内装>



本館は、令和館設立後に2部屋を合わせて1部屋にする改装工事が行われました。令和館と同じように、リビングと寝室があります。本館の部屋の特徴として、リクライニングができるセミダブルベッドがあるため、帝王切開術後の方が使用されることが多いです。経膈分娩の方でも傷の痛みや後陣痛の痛みがある場合は、リクライニングベッドを希望される方もいらっしゃいます。

ナースステーションは6階と8階にあります。困ったことがあればお気軽にお声かけください。

<本館の内装>



リクライニング使用のベッド

病院で準備しているもの

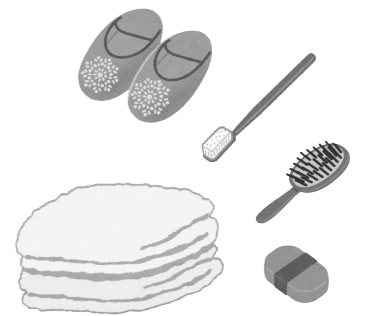
出産の入院は持ってくる物が多いイメージですが、福田病院では出産に必要なものをご用意してお待ちしています。

<分娩室でお渡しするもの>

- ・お産セット(お産の入院に必要な衛生用品のセット)
- ・入院セット(マタニティガウン、スリッパ、ボールペン、メモ用紙、ティッシュペーパー、歯磨きなどのセット)

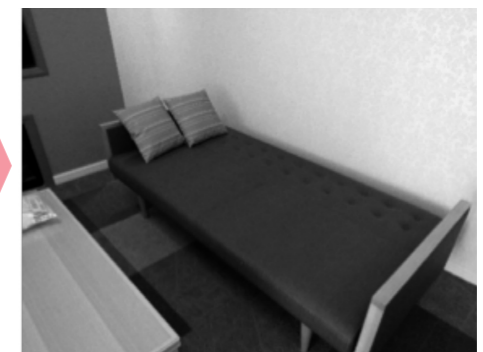
<産後にお渡しするもの>

- ・洗面セット(シャンプー、リンス、ボディソープ、体洗い用タオル、ヘアブラシ)
- ・マグカップ
- ※寝衣、バスタオル、バスマットは毎日交換しております。



ファミリー宿泊について

ファミリー宿泊は、家族のきずなを深め、母が安心して子育てができることを目的としています。家族がいることでリラックスでき、一緒に育児手技の獲得ができます。ご希望がある方は、産後スタッフへお申し出ください。対象は成人1名まで、お子様の人数制限はありませんが、お子様のみの宿泊はできません。病室のソファはベッドとして使用することができます。また、追加料金にて朝食のみをご用意できます。



今回は病室の紹介をさせていただきました。みなさんの産後の病室での生活のイメージに繋がると幸いです。産後皆様にお会いできるのを楽しみにお待ちしております。ご出産という人生の大切な1ページをスタッフ一同、精一杯サポートいたします。